【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】令和6年4月15日(2024.4.15)

【国際公開番号】WO2023/007924
【出願番号】特願2023-538298(P2023-538298)
【国際特許分類】
Ｂ６５Ｇ　1/137(2006.01)
Ｈ０５Ｋ 13/02(2006.01)
Ｈ０４Ｂ　1/59(2006.01)
Ｇ０６Ｋ 17/00(2006.01)
Ｂ６５Ｄ 25/20(2006.01)
【ＦＩ】
Ｂ６５Ｇ　1/137　　Ｚ
Ｈ０５Ｋ 13/02　　Ｄ
Ｈ０４Ｂ　1/59
Ｇ０６Ｋ 17/00　０２９
Ｂ６５Ｄ 25/20　　Ｐ

【手続補正書】
【提出日】令和6年1月11日(2024.1.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
電子部品が収容され、前記電子部品に関連する情報が入力される第１のＲＦＩＤタグを有する第１の収容ケースと、
前記第１の収容ケースが複数収容され、前記電子部品に関連する情報が入力される第２のＲＦＩＤタグを有する第２の収容ケースと、を備える電子部品収容システム。
【請求項２】
前記第１のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品に関連する情報は、前記第１の収容ケースに関する情報、前記電子部品の性能に関する情報を含む生産情報、前記生産情報と関連付けられる固有番号情報、のうちの少なくとも１つを含む、請求項１に記載の電子部品収容システム。
【請求項３】
前記第２のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品に関連する情報は、前記第１のＲＦＩＤタグに関する情報、前記第１のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品の性能に関する情報を含む生産情報、前記生産情報と関連付けられる固有番号情報、のうちの少なくとも１つを含む、請求項１または２に記載の電子部品収容システム。
【請求項４】
前記第１のＲＦＩＤタグは、前記第１の収容ケースが備えるいずれかの面に対向するように配置されており、
前記第１の収容ケースは、前記第１のＲＦＩＤタグが前記第２の収容ケースの外表面近傍に配置されるか、もしくは外部に露出するように前記第２の収容ケース内に配置されており、
前記第２のＲＦＩＤタグは、前記第１のＲＦＩＤタグに対向しない位置に配置されている、請求項１または２に記載の電子部品収容システム。

【請求項５】
前記第２のＲＦＩＤタグを読み取り部で読み取ることで、前記第１のＲＦＩＤタグに入力される情報、及び前記電子部品に関連する情報を読み取る、請求項１または２に記載の電子部品収容システム。
【請求項６】
前記第２の収容ケースが複数収容され、前記電子部品に関連する情報が入力される第３のＲＦＩＤタグを有する第３の収容ケースをさらに備える、請求項１または２に記載の電子部品収容システム。
【請求項７】
前記第３のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品に関連する情報は、前記第１のＲＦＩＤタグに関する情報、前記第２のＲＦＩＤタグに関する情報、前記第１のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品の性能に関する情報を含む生産情報、前記生産情報と関連付けられる固有番号情報、のうちの少なくとも１つを含む、請求項６に記載の電子部品収容システム。
【請求項８】
前記第２のＲＦＩＤタグは、前記第２の収容ケースが備えるいずれかの面に対向するように配置されており、
前記第２の収容ケースは、前記第２のＲＦＩＤタグが前記第３の収容ケースの外表面近傍に配置されるか、もしくは外部に露出するように前記第３の収容ケース内に配置されており、
前記第３のＲＦＩＤタグは、前記第１のＲＦＩＤタグ及び前記第２のＲＦＩＤタグのいずれにも対向しない位置に配置されている、請求項６に記載の電子部品収容システム。
【請求項９】
前記第３のＲＦＩＤタグを読み取り部で読み取ることで、前記第１のＲＦＩＤタグに入力される情報、前記第２のＲＦＩＤタグに入力される情報、及び前記電子部品に関連する情報を読み取る、請求項６に記載の電子部品収容システム。
【請求項１０】
前記第３の収容ケースが複数収容され、前記電子部品に関連する情報が入力される第４のＲＦＩＤタグを有する第４の収容ケースをさらに備える、請求項６に記載の電子部品収容システム。
【請求項１１】
前記第４のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品に関連する情報は、前記第１のＲＦＩＤタグに関する情報、前記第２のＲＦＩＤタグに関する情報、前記第３のＲＦＩＤタグに関する情報、前記第１のＲＦＩＤタグに入力される前記電子部品に関する性能情報を含む生産情報、前記生産情報と関連付けられる固有番号情報、のうちの少なくとも１つを含む、請求項１０に記載の電子部品収容システム。
【請求項１２】
前記第３のＲＦＩＤタグは、前記第３の収容ケースが備えるいずれかの面に対向する位置に配置されており、
前記第３の収容ケースは、前記第３のＲＦＩＤタグが前記第４の収容ケースの外表面近傍に配置されるか、もしくは外部に露出するように前記第４の収容ケース内に配置されており、
前記第４のＲＦＩＤタグは、前記第１のＲＦＩＤタグ、前記第２のＲＦＩＤタグ及び前記第３のＲＦＩＤタグのいずれにも対向しない位置に配置されている、請求項１０に記載の電子部品収容システム。
【請求項１３】
前記第４のＲＦＩＤタグを読み取り部で読み取ることで、前記第１のＲＦＩＤタグに入力される情報、前記第２のＲＦＩＤタグに入力される情報、前記第３のＲＦＩＤタグに入力される情報、及び前記電子部品に関連する情報を読み取る、請求項１０に記載の電子部品収容システム。